

TESS II 留学 22 年度 1 期出発

留学先国・地域：イギリス ・カンタベリー
留学先大学： ケント大学

現代英語学科 林 飛由馬

私はイギリスのカンタベリーにあるケント大学に一年間留学しました。イギリスでの生活はトラブル続きでした。留学初日から大学に向かうために乗るはずだった電車の運休や、提出したはずの書類が相手側のミスにより未提出扱いになっており、退学の危機になったこともありました。また、深夜に部屋のオートロックが故障し、部屋に入れなくなったこともあります。このように予期せぬトラブルが多々生じるため、自ら行動を起こし、問題を解決しないとイケない環境は大いに自分を成長させてくれます。

英語力に関しては、様々なアクセントが飛び交っていたため、リスニングに苦戦しました。しかし、授業後にフラットメイトやクラスメイトに会話を持ち掛けて、互いの文化や国、趣味などについて話すことにより、二ヶ月程度で慣れることができました。そして、一番の英語力向上方法は何でもいいのでコミュニティに参加することだと私は思います。実際、私は野球兼ソフトボール部に所属していました。英語でコミュニケーションを取り、スポーツをするので上達が早まります。また、そこで友達になった人と遊びに行ったりできるので、お勧めです。

これから留学する方々には、失敗を恐れずに積極的に行動してほしいなと思います。そうすれば、自ずと結果はついてきます。

